

●経済学図書館・経済学部資料室 利用案内 / The Library of Economics User's Guide

日本語 : [https://www.lib.e.u-tokyo.ac.jp/?page\\_id=25](https://www.lib.e.u-tokyo.ac.jp/?page_id=25)

English: <https://www.lib.e.u-tokyo.ac.jp/english/>

●アジア研究図書館利用案内/ Asian Research Library User-Guide

日本語 : <https://www.lib.u-tokyo.ac.jp/ja/library/asia/user-guide>

English: <https://www.lib.u-tokyo.ac.jp/en/library/asia/user-guide>

経済学研究科院生のみなさまへ  
(図書館利用に関する補足事項)

令和6年4月1日  
経済学図書館図書運用担当

1. 東京大学には各キャンパスの拠点図書館のほか、研究科・学部・研究所等に大小合わせて約30の図書館室がございます。利用される前にはそれぞれの図書館室のホームページ・SNSなどをご確認の上、ご利用ください。

経済学図書館の開館日時は原則、平日は午前9時から午後8時まで、土曜は午後12時から午後5時までとなっています。年間の開館カレンダー詳細や急遽変更する場合のお知らせは図書館ホームページ・SNSなどでみなさまにお伝えしています。

2. 本学の図書館を利用するにあたっての、図書館への利用登録申請は特に手続などは不要です。学務システムにメールアドレスが登録されていて、学生証をお持ちいただければすぐに貸出ができるようになっています。

3. "MyOPAC"というWebサービスによって、駒場や柏など、他キャンパスからの本の取寄や、総合図書館を除いた本郷キャンパス内図書館室の資料の取寄もできます。また、借用中の資料の貸出期間の延長などができます。

4. 大学院生の皆さんは、経済学図書館の特定コピー機で利用できるコピーカード1,500度数分が配布されます。このカードは、大学院在籍中、毎年発行されます。学生証を持参の上、お昼休み中を除く平日午前10時から午後4時半に経済学図書館カウンターにお越しください。

# 経済学図書館の書庫を利用しよう！

## 1st STEP

### 書庫に入るまえに

<図書>  
グローバル化と日本のものづくり 藤本隆宏, 新宅純二郎編著  
(放送大学教材: 1639390-1-1511)

注意  
書庫にないものも  
あります

■ 所蔵情報を非表示

本郷キャンパス

配架場所	巻次	請求記号	登録番号	状態	文庫
総合図・3F開架		377.15:H93:15.25	0014178495		
経図		12:5312	5513807155	※	

※「状態」に「貸出中」とある場合は書庫にはありません

ほとんどの資料が書庫の中にあります。  
OPACで請求記号とタイトル（雑誌は巻号や年次も）を調べ、  
メモをしていきましょう。

- ・ 指定図書、新着雑誌、新着図書 → 開架スペースにあります
- ・ 卒論・修論、CD-ROM・DVD、マイクロ資料 → カウンターにお尋ねください

## 2nd STEP

### 書庫入口ご案内



書庫入口です。  
頭上に注意！  
カウンターの職員  
にひと声かけて入  
庫しましょう。



ICカードの方は左  
のカードリーダー  
の上にカードを置  
いてください。  
右側はバーコード  
カード用です。



お荷物はロッカー  
へ！  
貴重品は持参して  
ください。（ご自由  
にクリアバッグを  
ご利用ください）

# 3rd STEP

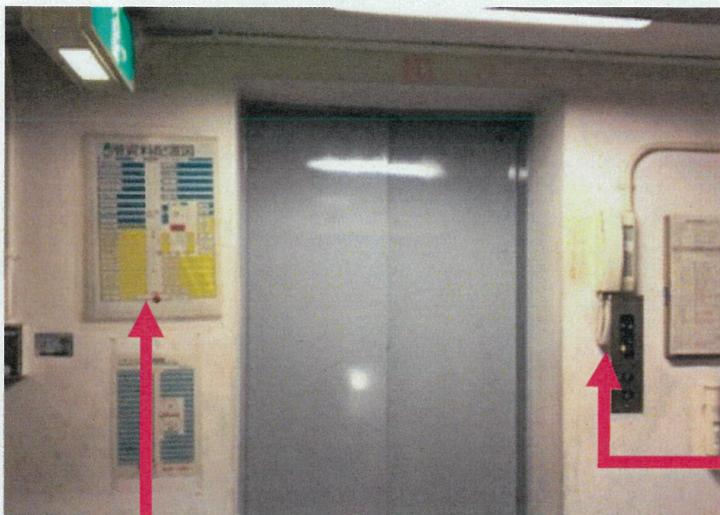
## 資料の場所を確認しよう

〈資料配架場所早見表 List of location〉 2018.7.6現在			
和書 (Japanese books)		86:1~215	BF (030号室)
請求記号 (Call No.)	配架場所 (Location)	86:216~	2 F
1	1 F	86A~86D	BF (Cブロック)
1-A	BF (Aブロック)	87	BF (Aブロック)
2	BF (Fブロック)	88~89	2F 一部BF (030号室)
2-A	BF (Aブロック)	89A	BF (Cブロック)
3	BF (Dブロック)	89C	7 F
4~5	1 F	90	BF (Bブロック)
5-A~B	BF (Aブロック)	90:1~:A~Z	7 F
5-C	1 F	(請求記号の3位目アルファベットの異称 ex.3D3)	
5-D	BF (Aブロック)	大型本	BF (Aブロック)
5-E~G, 6	1 F	洋書 (Foreign books)	
7	BF (Aブロック)	請求記号 (Call No.)	配架場所 (Location)
8~11	1 F	1	1 F
11-A, 12:1~1530	BF (Aブロック)	1-A	BF (Block C)
12:1531~, 13	1 F	2~3	1 F
13-A	BF (Aブロック)	3-A	BF (Block F)

OPACで請求記号を調べたら、「早見表」で見たい本がどの層にあるのかを確認しましょう。和書が黄色、洋書が青の欄です。

和書13 → 「1F」 → 1層へ

洋書3-A → 「BF (BlockF)」 → 地層 Fブロックへ



書庫は地上1~7層と地層となります。

カウンターのある階は「4層」です。

(開架エリアとは階がずれているのでご注意ください。)

インターフォンはカウンター直通です。

目的のフロアに来たら、エレベーター横の配置図で資料の場所を確認しましょう。

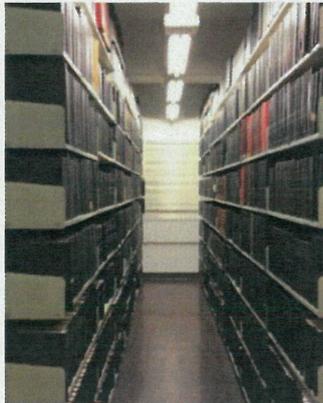
非常口・避難経路の確認も忘れずに！

非常時はエレベーターは使用しないでください。

## 4th STEP

# 書架を利用しよう！

### 1～7層 固定の書架



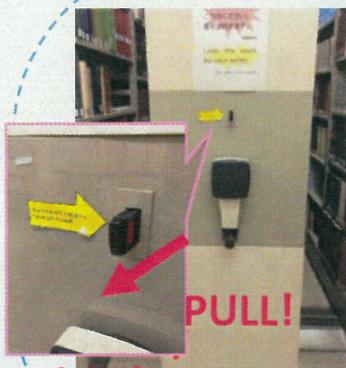
書架の高いところはステップ（踏み台）をご利用ください。

地震の際、書架の間は危険です。

地震の揺れを感じたら、すぐに書架から離れてください！

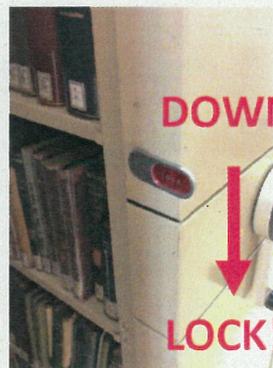
### 地層 移動棚（集密書架）

書架を開けるときは必ず「近くの書架の間に人がいないか」を確認してください。



LOCK!

Aブロック



DOWN!

LOCK!

Dブロック

### 手動式集密書架の使い方

ハンドルを回して通路を開けます。  
必ず**ストッパー**を掛けてください。  
書架が動くことがあり**危険**です！



緊急停止バー

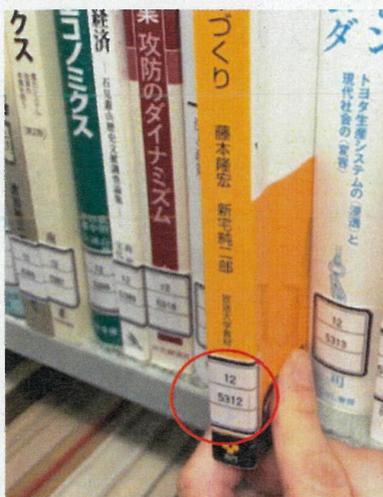
Bブロック

### 電動式集密書架の使い方

ボタンを押して通路を開けます。  
中段または足元にあるオレンジのバーを押すと緊急停止します。緑ランプ**点灯中**は、他の通路は開きません。

## 5th STEP

### 利用したい資料が決まったら



1stSTEPで検索した「請求記号」の資料です。  
棚から取り出し、複写もしくは貸出・閲覧へ。

複写



左が生協コピー機、中央と右が公費コピー機です。  
必ず「**文献複写申込書**」を記入・提出してください。  
(図書館内資料のみ、著作権の範囲内での複写ができます)  
使い終わった資料は書庫内の元の位置に戻してください。

4層へ

貸出・閲覧



書庫を出るときもカードを**必ず**カードリーダーへ！

「貸出・閲覧」の資料は**カウンター**で手続きが必要です。  
資料をそのまま持ち出さないようにしましょう。

# Literacyサイトを使おう！



「Literacy」トップページ

<https://www.lib.u-tokyo.ac.jp/ja/library/literacy>



「Literacy」は、東京大学で利用できる学術情報を、**探せて、使えて、学べる**サイトです。東京大学では、数多くのデータベースや電子ジャーナル・電子ブックを利用できますが、それらは全て「Literacy」からアクセスできます。講習会開催についての情報や、レポート・論文の書き方に関する情報も入手できます。ぜひご活用ください。

## ■ Literacyサイト紹介

東京大学附属図書館

図書館一覧 東京大学OPAC ASK Literacy 日本語 English

ホーム ニュース イベント データベース一覧 コレクション 図書館概要 お問い合わせ サイト内検索 検索

Literacy

1 ホーム

2 ニュース

3 データベース一覧

4 定番データベース

5 イベント

6 講習会

利用案内

学外からの利用

データベースの活用法

レポート・論文作成支援

文献管理ツール

Litetopiメールマガジン

3

1

5

Literacy

★

全般

データベース一覧の使い方

定番データベース

電子リソース利用上の注意

Literacyについて

GACoSについて

p.4でも紹介しています

学内の方

図書館ライフを便利に  
学外からの利用

データベースの活用法  
レポート・論文作成支援  
文献管理ツール  
(講習会コーナー)

卒業生・修了生の方

これから卒業などで東大を離れる方へ

1 ホーム	Literacyのトップページ
2 ニュース	新規データベース等を紹介
3 データベース一覧	東京大学で利用可能なデータベースを検索可能 利用方法は★を参照 (p.3でも紹介中)
4 定番データベース	よく利用されるデータベースのリンク集
5 利用案内	Literacyの全体像がわかるページ このページ内リンクと左メニューからLiteracy各ページにアクセス可能
6 文献管理ツール	参考文献リストを簡単に作成できるツールについて紹介

**注意！** 個々の電子ジャーナル・電子ブックは、東京大学OPAC またはE-journal & E-book Portalから利用可能



# Literacy ピックアップ紹介

東京大学附属図書館



Pick up

## A 講習会に参加したい！

「イベント」をクリック。データベース利用のための講習会を案内しています。東京大学に来たばかりの方へのおすすめは、「はじめての本や論文の入手方法」です。東京大学OPACの使い方、論文の本文を閲覧する方法などを紹介します。



個々の講習会タイトルをクリック。講習会内容が確認できます。申込もここから可能です。



Pick up

## B 学外からデータベースを利用したい！

「学外からの利用」で詳しく紹介をしています。まずは「■EZproxy（イージープロキシ）経由で利用する」を参照ください。



Pick up

## C 「データベースの活用法」ページのおすすめ

新聞や雑誌を読めるデータベース、海外新聞が読めるデータベース、就職活動に利用できるデータベースなど目的別にデータベースを紹介しています。データベースを効果的に利用するための検索テクニックも案内しています。



Pick up

## D 「レポート・論文作成支援」ページでは何がわかる？

大学でレポートを書く場合に参考になる情報をまとめてあります。レポートを書くために参考にした資料をレポート末尾に記載する必要がありますが、その際どのような書き方をすればよいのか、などを紹介しています。論文を書かれる方向けには、投稿雑誌を選択するためのヒントとなる情報や研究倫理についての東京大学のページを紹介しています。



Pick up

## E 最新情報を入手したい！

講習会情報や新しいデータベースの情報は以下から得られます。

◎ Litetopiメールマガジン

購読申込は [Litetopiメールマガジン](#) を参照

◎ X (旧Twitter)

◎ UTokyo\_Literacy



[https://twitter.com/UTokyo\\_literacy](https://twitter.com/UTokyo_literacy)

楽しく学んで  
楽しんでレポート作成  
してみよう！



# データベースを使おう!



東京大学附属図書館「データベース一覧」

<https://www.lib.u-tokyo.ac.jp/ja/library/contents/database>



東京大学で利用できる **データベースを使いたいとき**

東京大学附属図書館Webサイトの「データベース一覧」から利用しよう

## ■ 検索画面

- ・データベース名称
- ・資料タイプ  
(本、論文、新聞記事)
- ・主題分野  
などから検索!

## ■ 検索結果画面

データベース名をクリックすると詳細ページへ

データベースの説明文や資料タイプ、主題分野、マニュアルなどを確認できます

## ■ データベース詳細画面

提供元	国立情報学研究所：NII
全文へのアクセス	可能
資料タイプ	本 雑誌論文・雑誌記事 学位論文
主題分野	総合分野
言語	日本語、欧米言語

- ・学外からの利用方法
- ・●—● マニュアル ●—●
- ・CiNii Reserachマニュアル (日本語) [HTML / 国立情報学研究所]
- ・論文詳細表示画面について (日本語) [HTML / 国立情報学研究所]

## データベースを利用する

**学内 (キャンパス内)** から利用するとき  
「OPEN」のアイコンが付いているとき

利用する

**学外 (キャンパス外)** から利用するとき

利用する(EZproxy)

UTokyo Accountのサインイン画面

# 電子リソース利用上の注意事項

必ず読もう！  
必ず守ろう！

1. 個人の学術研究・教育目的以外の利用はしないでください。
2. 本サービスを利用して取得した情報を第三者に譲渡しないでください（出版社等との契約違反、著作権法違反に問われることとなります）。
3. データベースや電子ジャーナル・電子ブックに収録されているデータ（論文本文含む）を一括して大量にダウンロードしないでください。出版社の利用規約等により、全学的に電子リソースが利用できなくなる場合があります。
4. UTokyo Accountとパスワードは第三者に漏洩しないよう厳重な管理をお願いします。また、本サービスを利用する場合、可能な限りご自身のパソコンからのアクセスをお願いします。ご自身で管理されていないパソコン等から利用した場合、入力したアカウントとパスワード等がパソコン等に残ってしまい、他人に悪用される可能性があります。
5. 東京大学情報倫理ガイドライン (<https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/cie/ja/index.html>) を遵守してください。
6. 接続先のネットワークのファイアウォールによっては、ご利用いただけないタイトルがあります。
7. 学内から利用可能なデータベース、電子ジャーナル・電子ブックでも、EZproxy経由では使えないものがあります。
8. EZproxyの利用を終了する際は、ブラウザを完全に終了させてください。

電子リソース利用上の注意

<https://www.lib.u-tokyo.ac.jp/ja/library/literacy/user-guide/campus/caution>



質問はどうすれば？



質問があるときは ASKサービスへ

ASKサービス

<https://opac.dl.itc.u-tokyo.ac.jp/opac/ask/>



作成：本部情報基盤課学術情報チーム [学術情報リテラシー担当]

東京大学附属図書館Webサイト ▶▶▶ <https://www.lib.u-tokyo.ac.jp/>

2024.2.28印刷



東京大学  
THE UNIVERSITY OF TOKYO

## 別館

### ライブラリープラザ

#### 人と学びが交差する新たな空間

別館ライブラリープラザは、本館入口前に建つ噴水の真下に広がる、会話をしながら学習・研究ができるスペースです。噴水広場の左右の階段から地下に降りて入館できます。

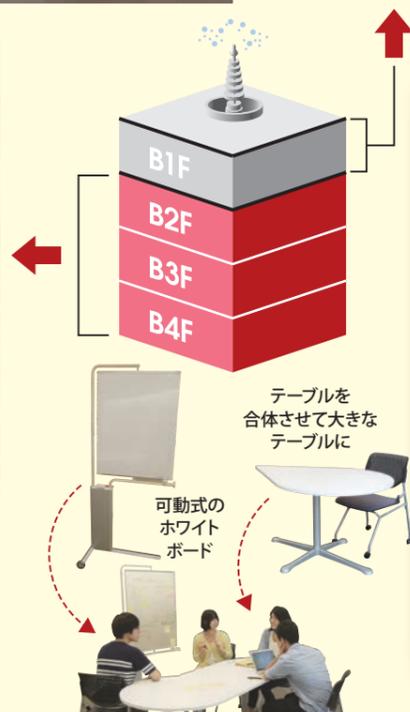
館内は円形の明るい開放的なスペースで、大きなモニターや変わった形のテーブルが設置されています。天井を覆う天然杉は、計算された配置により音が響きすぎない設計になっていて、話し声がほどよく混ざり合う空間に。床にはコンセントがあり、延長コードも貸し出しています。プロジェクターもカウンターで申請すれば、壁面に投影して使うことができます。ここではどんな学び方も自由。もしかしたら、新しい発見に出会えるかも。



### 自動書庫



本館前広場の地下、ライブラリープラザのそのまた下に巨大な自動書庫が設置されています。その深さは何と41m(ビルで13階!) 約300万冊収蔵可能です。膨大な蔵書をぜひご活用ください!



#### 図書館で話しながら勉強できるって楽しい!

複数人で授業の課題や研究についてのディスカッションができます。UTokyo WiFiが完備されているので、パソコンを持ち寄ってグループワークをすることも可能。壁面のホワイトボードも使いながら、自由にとことん話し合えます!

あなたの  
やりたい  
ことを応援  
します!

### 多様な 企画実現スペース

総合図書館では、学生の自由な企画を実現するためのスペース貸出も行っています。セミナーや講演会、展示会、講習会や研究会などのために別館のモニターエリア、本館のセミナールームやオープンエリアから用途にあったスペースを選んで借りることができます。ぜひ、あなたの企画を、あらゆる学部の学生・教職員が行き交う総合図書館で実現してみませんか?

#### オープンエリア 本館1F



#### セミナールーム 本館2・3F



#### モニターエリア 別館



Web <https://www.lib.u-tokyo.ac.jp/ja/library/general>



@UTokyo\_GenLib



開館時間 平日●9:00-22:30(8・3月●9:00-21:00)  
土・日・祝●9:00-19:00(8・3月●9:00-17:00)

※最新情報は Web サイトでご確認ください。

# 総合図書館 本館

# 歴史が息づき

# 知識が循環する場所



総合図書館は東京大学に30ある図書館・室のうち、本郷キャンパスの中心となる図書館です。学生証があれば、本や雑誌を借りたり、閲覧席などの学習スペースを使ったりすることができます。学部・研究科の図書館・室と一緒にご利用ください。

噴水を前にした、本が並んでいるように見える建物——それが総合図書館の本館です。大きな金属製の扉をくぐり、真っ赤なじゅうたんを道しるべに進んでいくと、たくさんの本と明るいホール、広い閲覧室が皆さんを待っています。

閲覧室ではUTokyo Wi-Fiが利用でき、コンセントのついた座席もたくさん用意していますので、クラシカルな雰囲気のなかで、快適に学習・研究を行うことができます。

## 総合図書館の美しき建築と意匠

現在の総合図書館は、明治期の建物が関東大震災で全焼し壊滅したのち、ジョン・ロックフェラー Jr. 氏をはじめとした国内外からの援助により1928年に創建されました。書物が並んだようだと評された外観や、大階段を中心にした荘厳な内部空間は、内田祥三（のちの第14代東大総長）渾身の設計で、建築史に残る傑作です。時代に合わせた様々な改修を加えながら90年以上の時を経て、「新図書館計画」により、2015年に工事が始まり、2017年に別館を新設し、2020年に本館の全面改修工事が完了しました。現代に適した設備の導入に加え、創建当時の天井などの意匠を復元し、積み重ねられた歴史に囲まれつつ、快適に学習・研究ができる環境になりました。

## 4F アジア研究図書館

### アジア諸地域に関する研究を支援

4階のアジア研究図書館は、学内に分散していた多数のアジア関係研究資料を集約し、アジア諸地域に関する研究支援を行うために新設されました。アジア地域の様々な言語で書かれた本や雑誌が並んでいます。



## 大階段



## B1 閲覧個室

### 静かに集中できる個室

閲覧個室は、書庫資料を利用した研究のために一定期間専有利用できる個室です。ただし、予約が入っていなければ当日申込による学習目的での利用ができます。地下の比較的静かなフロアにある個室なため周囲を気にせず集中して学習に取り組むことができます。



## 1F 記念室



### 豪華な空間で勉強、イベントも

関東大震災からの復興を記念して作られ、一時は貴賓室としても使用されていた豪華な部屋です。創建当時の床やシャンデリアを復元し、歴史を語る文物を展示しています。通常は閲覧室として利用できますが、今後はイベントなども開催する予定です。

## 3F 大閲覧室

### 先輩達も使ってきた閲覧机でじっくり学習

天井の高い広大な大閲覧室は、開放感があり、学習・研究に集中するには最適の空間です。閲覧机は90年物のアンティーク。手入れをしながら大切に使ってきたもので、東大基金（寄付）により、照明を修理し、コンセントを増やしました。打鍵音等がする機器を使用できないエリアも設けています。



## 3F 3階ホール



### 本との出会いを創出する荘厳なホール！

3階ホールには、東大教員の著作の一部を紹介しているUTokyo Faculty Worksをはじめ、様々な企画の図書展示を行っています。多彩な特集を展開しているので、普段は気にとめない分野の本との思わぬ出会いがあるかもしれません。気に入った本は借りることもできます！

## 2F ECCSルーム



### レポート執筆をワンストップで！

図書館の資料を見ながら論文やレポートを作成したい…。そんな人におすすめなのがECCSルームです。もちろん、プリンタやスキャナ（※図書館資料はスキャンできません。）も完備しています！この部屋にはECCSや大学の情報システムについて相談できるスタッフ（相談員）もいるので、わからないことがあっても安心です。

## 2F プロジェクトボックス

### グループ学習・ディスカッションに

3人以上で議論したり、勉強するならココ！Web（MyOPAC）から予約申込を行うと、予約当日は、部屋の前のICカードリーダーに学生証をかざせば入室することができます。



## 5F ラウンジ

### 学習・研究の合間にほっと一息

5階のラウンジでは、飲食が可能です！ドリップコーヒーなどの自動販売機も設置しています。いつも気持ちよく使えるように、掲示された注意事項をよく確認して、ルールを守ってご利用ください。



## 2F 防音ブース

### 発声可能な個室

防音ブースでは、語学の学習やオンラインでの研究会への参加など、発声を伴う学習・研究ができます。予約制ですので、Web（MyOPAC）から空室状況を確認して利用を申し込んでください。



# 図書館の窓

## ようこそ東京大学へ

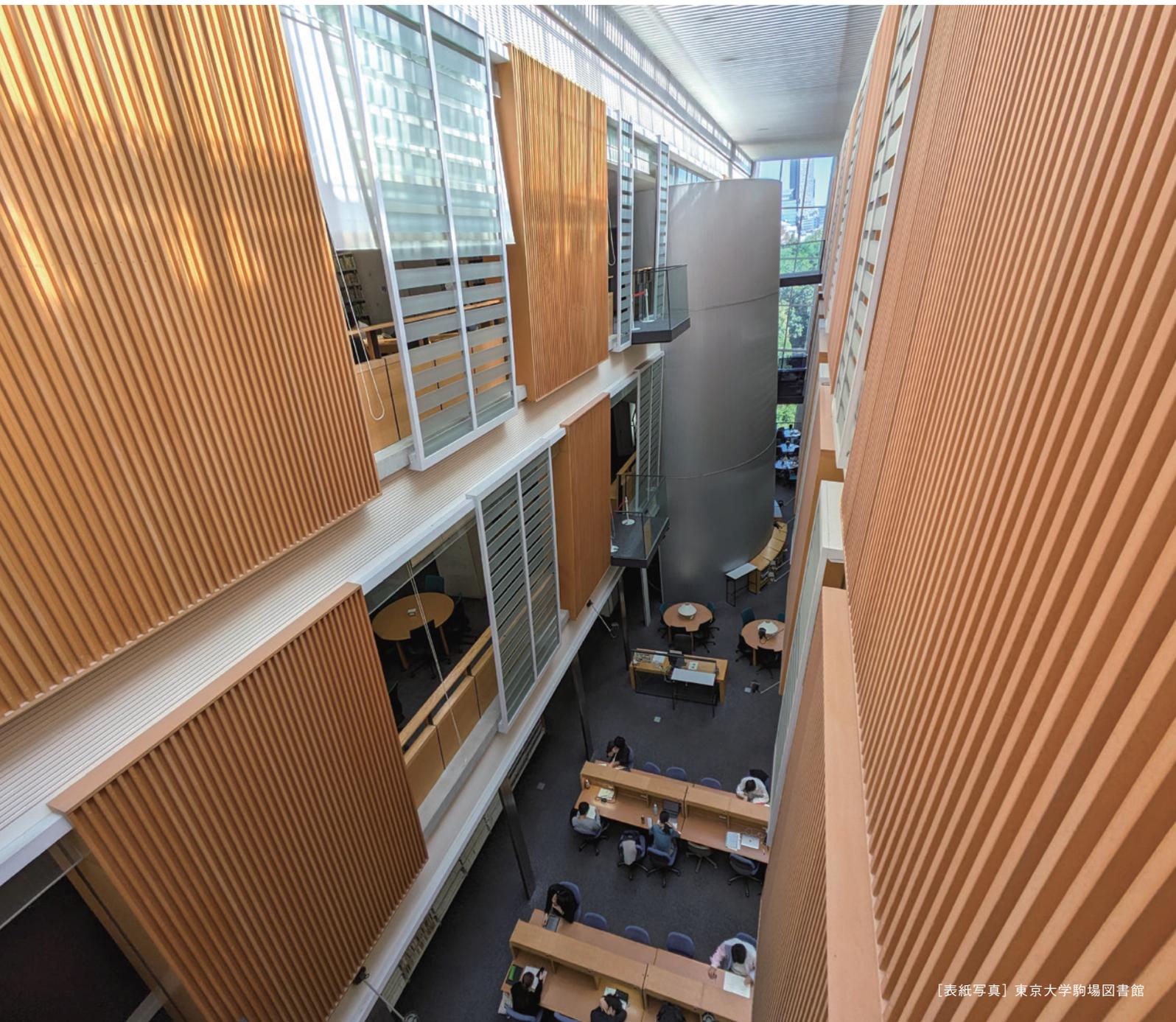
東京大学附属図書館 利用ガイド2024

電子リソース・文献管理ツールを活用しよう

探してみよう、お気に入りの図書館

2024.4

Vol.62 No.1



初めて利用する方へ

# 東京大学附属図書館 利用ガイド2024

ようこそ  
東京大学へ!



東京大学には、本郷地区キャンパスの総合図書館、駒場地区キャンパスの駒場図書館、柏地区キャンパスの柏図書館という3つの**拠点図書館**があり、加えて学部・研究科や研究所等にそれぞれ設置されている27の**部局図書館・室**があります。これら30の図書館・室が一体となってサービスを提供しているのが「東京大学附属図書館」です。



**ご活用ください!**

## ★ホームライブラリ

ご自身の所属する学部・研究科にある図書館・室があなたのホームライブラリです。他の図書館から取り寄せた資料の受け取りなど、各種サービスはホームライブラリが窓口になります。困った時はまずホームライブラリへ、お気軽にご相談ください。  
※所属と実際の研究拠点が異なる場合は、研究拠点の最寄りの図書館・室にご相談ください。

## ★UTokyo Wi-Fi

東京大学の構成員がキャンパス内で利用できる学内共通無線LANサービスです。拠点図書館（総合・駒場・柏）のほか、一部の部局図書館・室でも利用できます。利用にはUTokyo Wi-Fiアカウントの取得が必要です。詳細はWebサイトをご確認ください。



UTokyo Wi-Fi [https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/utokyo\\_wifi/](https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/utokyo_wifi/)

## 拠点図書館紹介

### 駒場地区キャンパス 駒場図書館

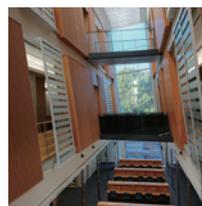
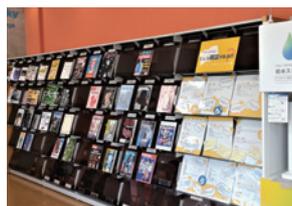
※大学院総合文化研究科図書館を兼ねる

駒場図書館は、多くの前期課程1年生にとって最も身近な図書館。地上4階、地下2階の建物に収蔵された幅広い分野の図書(約71万冊)・雑誌(約6,000タイトル)のほか、閲覧席1,076席やグループ学習室等の学習環境が整備されています。ECCS端末も利用できます。

勉強から離れて気軽に読める雑誌を集めた1階Sky Loungeや、吹き抜けて開放感のある2階閲覧席、隣接する矢内原公園を眺められる地下1階閲覧席など、目的に合わせてお気に入りの場所を見つけてみてください。



7ページ参照



図書館をもっと便利に使うために、  
駒場図書館Webサイトに掲載の「図書館活用ガイド」をぜひご覧ください!  
<https://www.lib.u-tokyo.ac.jp/ja/library/komaba/user-guide/campus/guide>

図書館活用ガイド



駒場図書館キャラクターこまとちゃん



## 本郷地区キャンパス

# 総合図書館

総合図書館は、蔵書約140万冊、閲覧席1,111席の学内最大規模の図書館です。ECCS端末(全68席)も利用できます。

本館には静かに学習できる閲覧席のほか、オンライン授業・語学学習などで発声できる防音ブースや、グループ学習に利用できるプロジェクトボックスがあります※。別館ライブラリープラザも会話可能です。学習や研究のスタイル、キャンパスでの過ごし方に合わせてご利用ください。

※防音ブース・プロジェクトボックスを利用するためには、事前にMyOPACから予約してください。

現在の総合図書館は、関東大震災での旧図書館焼失の後、1928年に再建された建物です。内田祥三(のちの東京帝国大学第14代総長)による設計で、建築史に残る傑作と言われています。2015年から2020年にかけて改修工事を行い、現代に適した学習環境を整備するとともに、創建当時の意匠を復元しました。



8ページ参照



利用できるサービスの最新情報は総合図書館Webサイトでご確認ください。

■総合図書館Webサイト

<https://www.lib.u-tokyo.ac.jp/ja/library/general>



## 柏地区キャンパス

# 柏図書館

柏地区キャンパスの正門から、左手に見えるガラス張りの建物が柏図書館です。1階にはセミナー室やホールといった会議施設やゆったりとくつろげる休憩スペースがあり、2階には学習図書や研究資料をそろえた図書館施設があります。自然科学系雑誌のバックナンバー40万冊以上が収納された自動書庫を備えています。

館内ではECCS端末が利用できます。グループワークやオンライン授業中の声出しが可能なスペースもあります。

また、4月・10月には柏図書館の使い方をクイズ形式で知るセルフツアーを開催しています。サイエンスカフェやミニコンサートなどのイベントも随時行っています。自習の場に、授業や研究の息抜きの場に、ぜひご利用ください。



9ページ参照



最新の開館情報や各種お知らせは柏図書館Webサイトをご確認ください。

■柏図書館Webサイト

<https://www.lib.u-tokyo.ac.jp/ja/library/kashiwa>



## 図書館・室を利用しよう

### ◆開館時間・休館日 — Webサイトで最新の情報を確認しよう



図書館・室ごとに開館時間・休館日が異なります。図書館・室へ行く前に、必ずその図書館・室のWebサイトをチェックするようにしましょう。図書館・室のWebサイトへのアクセスは、附属図書館Webサイト「図書館一覧」からが便利です。

#### ■ 東京大学附属図書館一覧

<https://www.lib.u-tokyo.ac.jp/ja/library/contents/guide>



### ◆利用手続き

- 学生** UTASでメールアドレスを登録する
- 教職員** ホームライブラリで所定の手続きをする

学生証・職員証がそのまま利用証になります!



### ◆貸出のルール

#### ◎拠点図書館(総合・駒場・柏)

基本的に、図書は1つの図書館につき10冊まで2週間借りられます。ただし、資料の種類やご自身の身分によっては、どのくらいの期間借りられるのかが異なることがあります。詳しくはWebサイトをご確認ください。

#### ◎他の図書館・室

他の図書館・室では、それぞれ条件が異なります。詳しくはWebサイトをご確認ください。

※貸出できない資料もあります。その場合は館内で利用しましょう。

### ◆返却のルール

学内図書館・室で借りた資料であれば、すべての学内図書館・室で返却することができます。

※ただし、貸出時に指定された場合は、指示された図書館・室へ返却してください。

**!** 延滞をすると、貸出停止になる場合があります。返却期限を守りましょう。

### ◆わからないことがあったら — ASKサービスで質問しよう

ASKサービスは、図書や文献、情報の検索に関する質問・相談サービスです。回答はメールでお送りします。

#### ■ 東京大学附属図書館ASKサービス

<https://opac.dl.itc.u-tokyo.ac.jp/opac/ask/>



UTokyo  
Diversity&Inclusion

#### 附属図書館のダイバーシティ&インクルージョン

##### ◆読むこと・聴くことが困難な方へ

資料電子化サービス、視覚障害者等用データの取り寄せ、拡大読書器や簡易筆談器などのサービスをご活用ください。

##### ◆未就学のお子さまをお連れの方へ

拠点図書館(総合・駒場・柏)をご利用いただけます。ホームライブラリやご利用になる図書館・室でもご相談ください。詳しくは各図書館・室へ!

## 資料をさがすには — 東京大学OPAC (オーパック) を使おう

東京大学附属図書館で所蔵している資料は、「東京大学OPAC」で検索することができます。読みたい本や雑誌をOPACで検索し、所蔵している図書館・室を訪れて資料を利用してみましょう。



### ■東京大学OPAC

[https://opac.dl.itc.u-tokyo.ac.jp/opac/opac\\_search/](https://opac.dl.itc.u-tokyo.ac.jp/opac/opac_search/)



## 「MyOPAC」でもっと便利に

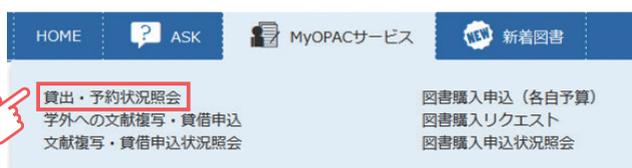
UTokyo Accountでログインすると色々なサービスを利用できます。



### ①貸出・予約状況照会 — 貸出期間の延長も!

「貸出・予約状況照会」ページで状況の確認や貸出期間の延長ができます。

\*次の予約が入っている場合、延滞している場合、所定の延長回数を超える場合は延長できません。



### ②資料の予約・取り寄せ

#### 予約/取寄

他の利用者が借りている図書を予約することができます。また、他の図書館・室の図書をホームライブラリ、または拠点図書館(総合・駒場・柏)に取り寄せることもできます。予約/取寄は無料です。

#### コピー・PDF

図書や雑誌の必要な部分のコピー・PDF\*を取り寄せることができます。有料のため、事前にホームライブラリで手続きが必要です。

\*PDFの取り寄せは学内の一部図書館・室のみ対応。東大のキャンパス内で閲覧・印刷ができます。

所蔵情報を非表示

本館キャンパス	配架場所	巻次	請求記号	登録番号	状態	文庫区分	冊数	コメント	コピー申込	PDF申込	予約/取寄
総合	3F 読書		809.7:A53	0012203451					コピー申込	PDF申込	予約/取寄
工1A	社説		PF:s04	1011217922				学生用図書	コピー申込	PDF申込	予約/取寄
工2	図書室		809.7:SH	1011461371			2007.5		コピー申込	PDF申込	予約/取寄
工2	電子情報		081:195:T	2310027905	研究室				コピー申込	PDF申込	予約/取寄
学芸	図		T-s:159	6611651784					コピー申込	PDF申込	予約/取寄

### ③購入リクエストをしてみる



学習や研究にしたい本が図書館・室にない時は、ホームライブラリ、または拠点図書館にリクエストできます。「図書購入リクエスト」からお申込みください。



\*図書館・室ごとに資料購入の方針があり、方針や予算等の都合で購入できない場合があります。

MyOPACを使い終わったら必ずログアウト!

# 電子リソース・文献管理ツールを活用しよう

図書館で提供しているのは紙の資料だけではありません。東京大学所属者の方は電子リソース(電子ジャーナル・電子ブック・データベースなど)や文献管理ツールを利用することができます。これらは自宅からでも使うことができます。



**電子リソースとは?** インターネット上で読んだり使ったりできる資料のこと。

## ■電子ジャーナル

インターネット上で読むことのできる学術雑誌のこと。「E(イー)ジャーナル」「オンラインジャーナル」などと呼ぶこともあります。紙の雑誌のように印刷・刊行・発送の時間がかからず、すぐに読めるのが電子ジャーナルの特徴です。

例えば… 『Nature』『Cell』などの雑誌の電子版

## ■電子ブック

インターネット上で読むことのできる図書のこと。「E(イー)ブック」「電子書籍」などと呼ぶこともあります。大学図書館で利用できる電子ブックの多くが学術書です。音声や動画が掲載されていたり、本文を検索できたり、といった特徴があります。

例えば… 『理系総合のための生命科学』『東京大学のアクティブラーニング』などの図書の電子版



電子ジャーナル・電子ブックは、東京大学OPACまたはE-journal & E-book Portal(データベース一覧から利用)から検索できます。

## ■データベース

大量のデータを集めて整理し、必要な情報を検索できるようにしたもの。データベースはそれぞれ検索できる対象が異なっているため、目的に応じて使い分けるようにしましょう。

例えば… 目的

データベース名

日本語論文を探したい

➔ CiNii Research

英語論文を探したい

➔ Web of Science コアコレクション

見出しや本文から、新聞記事を探して読みたい

➔ 朝日新聞クロスサーチ

さまざまな辞書・事典をまとめて検索し、調べた内容を読み比べたい

➔ JapanKnowledge Lib

明治から今日までの日本の判例を探して読みたい

➔ LEX/DBインターネット

国内発行の医学・歯学・薬学・看護学および関連分野の論文を探したい

➔ 医中誌 Web

主に化学・薬学分野の論文・特許や、化学物質および有機化学反応情報などを探したい

➔ CAS SciFinder<sup>n</sup>

※ここにあげたデータベースは一例で、同じ目的に使える異なるデータベースや、その他の目的に使えるデータベースもたくさんあります。探し方は6ページを参考にしてください。

### ⚠ 電子リソース利用上の注意

電子リソースによっては、同時に利用できる人数に制限があります。利用が終了したら、必ずログアウトをしてください。電子リソースを東京大学以外の人に利用させることや、大量ダウンロードなどの不正利用は厳禁です。不正利用が疑われると、東京大学全体で電子リソースの利用が停止され、多くの人の学習・研究に支障をきたしますのでご注意ください。

#### ■電子リソース利用上の注意

<https://www.lib.u-tokyo.ac.jp/ja/library/literacy/user-guide/campus/caution>

このページでは、不正利用の具体例や、利用上の注意点を詳しく説明しています。電子リソースを利用する前に必ずご一読ください。



適正な利用を  
お願いします!

## ◎電子リソースを使ってみよう!

附属図書館Webサイトの「データベース一覧」のページから、東京大学で利用できるデータベースを探ることができます。5ページで紹介している電子リソースはここから検索して利用できます。

「検索キーワード」の項目はデータベース名のほか、データベースの説明文も検索対象になっているので、調べたい内容や研究テーマを入力すると、思いがけないデータベースが見つかるかもしれません。

CiNii Research

Off-Campus Open

利用してみる

データベース名の下にある「利用する」ボタンから



利用する

利用する(EZproxy)

学内から

UTokyo Wi-Fi  
ECCS端末

学外から

■データベース一覧

<https://www.lib.u-tokyo.ac.jp/ja/library/contents/database>

## ◎学外から電子リソースを使うには?

「EZproxy (イージープロキシ)」というサービスにログインすることで学外からでも学内からと同じように電子リソースが利用できます。EZproxyにログインするためにはUTokyo Accountが必要です。

電子リソースの中には、キャンパス内からのみの利用に限定されるものや、学外アクセスが東京大学所属者の一部の方のみに限定して認められているものもあります。

■EZproxy (イージープロキシ) 経由で利用する

<https://www.lib.u-tokyo.ac.jp/ja/library/literacy/user-guide/campus/offcampus/ezproxy>



## 文献管理ツールも使ってみよう!

さまざまな情報源から集めた文献情報を、1か所でまとめて管理できるツールです。集めた文献情報を利用して、レポートや論文に必要な参考文献リストを簡単に作ることもできます。

例えば… Refworks, Mendeley, EndNote online ↓こちらのページから利用登録すると使えます。

■東京大学で利用可能な文献管理ツール

<https://www.lib.u-tokyo.ac.jp/ja/library/literacy/user-guide/campus/ref>



学生の皆さんはこれから多くの課題に取り組み、レポートをたくさん書くことになります。レポートや論文を書く際は、参考にした文献について、文末にリスト化して示す必要があります。

文献管理ツールは、毎回のレポートに添える参考文献リストの作成を省力化してくれる便利なツールです。電子リソースからあらかじめ取り込んでおくことで、必要なときにいつでも取り込んだ文献情報を読み出して参考文献リストを作成できます。ぜひ活用してみてください。

「電子リソースや文献管理ツール、便利そうだけど、使い方がよくわからない…!」  
そんな方は、講習会に参加しましょう! 定期的に講習会を開催しています。

### Literacy

附属図書館Webサイト内にある「Literacy」は、東京大学で利用できる学術情報を、探せて、使えて、学べるサイトです。このページで紹介している電子リソースやWebサイトは全て「Literacy」からアクセスできます。データベースの活用法やレポート・論文の書き方に関する情報も掲載しています。

■Literacy

<https://www.lib.u-tokyo.ac.jp/ja/library/literacy>



### 講習会実施中!

論文の探し方、専門分野ごとのデータベースの利用方法や活用のコツを知ることができる講習会を、主にオンラインで開催しています。お気軽にご参加ください。申込みはイベントページから行えます。今後のスケジュールは講習会ページのカレンダーを参照ください。

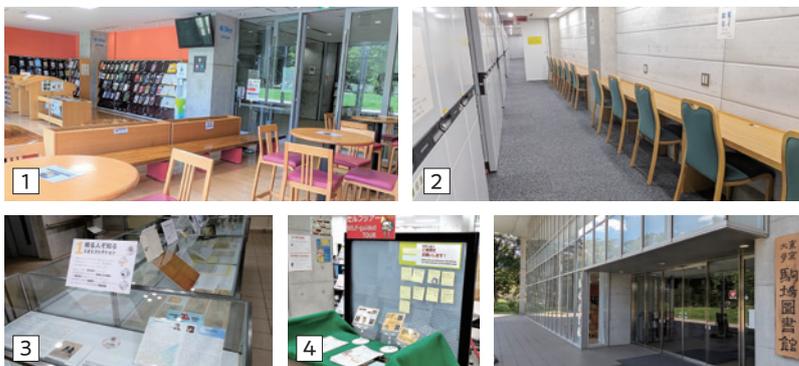


# 探してみよう、お気に入りの図書館

皆さんはなぜ「図書館」に行くのでしょうか？本を借りるため、自習をするため、あるいは友達とディスカッションするため？東京大学にはたくさんの図書館や図書室があります。もちろんその豊かな蔵書も自慢ですが、それぞれの空間で育まれてきた居心地の良さや、偶然が生んだ不思議な場所、展示や文物を通じて得られる知識など、足を運んでわかる「良さ」や「驚き」もたくさんあります。この冊子を携えてキャンパスを巡り、お気に入りの場所を見つけてください！

## 駒場Ⅰキャンパス

### 駒場図書館



- 1 〈Sky Lounge〉気軽に読める雑誌、新聞、ウォーターサーバーと、一部飲食OKなエリアがあります。
- 2 〈地下2階〉フロアいっぱいには並んだ電動集密書架には雑誌バックナンバーや洋書がずらり。その奥にある閲覧席は静かなので集中したい時におすすめです。2～4階は全分野の本と閲覧席が充実。
- 3 〈展示コーナー〉駒場の学生・教職員による様々な展示を開催。常設展『こまちゃん と知の遺産』※もチェック！ ※常設展は他の展示期間中は縮小・休止
- 4 〈セルフツアー〉春や秋に期間限定で開催。クイズを解きながら館内を巡ると図書館の基本がわかります。総合/柏/理学/農学生命科学図書館でも。

矢内原公園を挟んで位置する駒場図書館と数理図書室。それぞれに公園の木々に癒される閲覧席があります。数理図書室は駒場図書館に比べて空いているので静かです。



### 数理科学研究科図書室



- 1 梅林を見下ろしながらくつろげる開花時期だけの期間限定特等席。
- 2 他にも数理図書室にはいろんな椅子があります。お好みの椅子を探してみても？
- 3 階段踊り場にあるアンモナイトのレリーフは、竣工時、建設会社の担当者が趣味で作成・設置したとか！？



### CPAS図書室(14号館)



春は階段の踊り場から見える桜の木々が見事！



## 駒場Ⅱキャンパス

- 1 先端科学技術研究センター図書室  
上り始めて後悔する長い階段の先には、閲覧席のパノラマが広がっています。
- 2 生産技術研究所図書室  
駒Ⅱ(コマニ)キャンパス南端、背の高い2本のシュロの木が目印です。



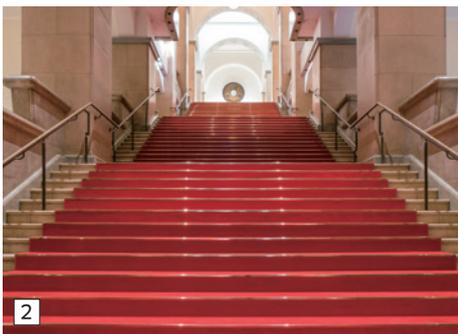
## 本郷地区キャンパス



総合図書館を見に行こう!



1



2

### 1 〈正面入口と前庭〉

正面は本棚に並んだ図書をイメージしていると言われています。ベンチは関東大震災で焼失した旧図書館のレンガ製基礎をかたどったもの。噴水は関東大震災の教訓を生かし、防火用水槽の役割も果たすものとして作られました。

### 2 〈大階段〉

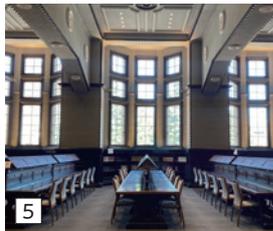
総合図書館といえばこの階段!周辺にはイタリア産の大理石が使われており、アンモナイトの化石があります。見つけてみてください!



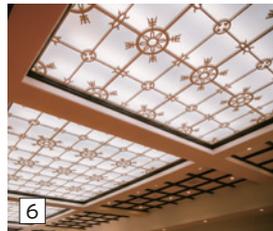
3



4



5



6



7

### 3 〈記念室〉(1階)

総合図書館が再建された際、関東大震災からの復興を記念して設けられました。復元されたシャンデリアとともに、様々な文物が展示されています。

### 4 〈ホール〉(3階)

壁面に書架を設置して空間の広がりを活かし、様々な展示を行っています。天井の花模様の彫刻は6種類。見つけられるでしょうか?

### 5 〈大閲覧室〉(3階)

閲覧席は、90年以上使われている大机を修復して使用。復元されたトップライトが明るく照らし、荘厳な空間が広がっています。

### 6 〈アジア研究図書館〉(4階)

飾り格子は創建当時の意匠のまま保全し、ガラスから自然光が降り注ぐ明るい空間。資料は独自の分類を用い、地域別に配置しています。

### 7 〈別館ライブラリープラザ〉

前庭の噴水の下にはライブラリープラザがあります。天井を覆う天然杉は、音が響きすぎないように設計されたもの。本館とは趣の異なる美しい空間です。



各分野に特化した学部・研究所の図書館・室にも行ってみよう!



1



2



3



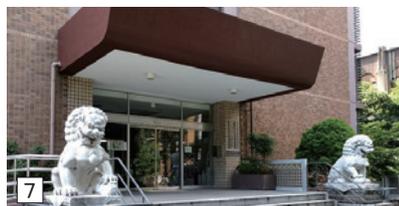
4



5



6



7

### 1 教育学研究科・教育学部図書館

窓際の閲覧席。銀杏の時期は黄色に染まります。

### 2 工1号館図書室B(建築学)

塔の中の秘密の書齋のような空間です。閲覧室の中の2階の書棚は建築学専攻の先生が設計した特注品。

### 3 医学図書館

学習に疲れたときはソファエリアへ。手塚治虫の漫画全集を片手にリラックスできます。

### 4 薬学図書館

3階にはキャレル(個席)タイプの閲覧席がずらり!学習に集中できます。

### 5 農学生命科学図書館

ラウンジでは貴重な資料のパネル展示を見ながらひと休みできます。

### 6 理学図書館

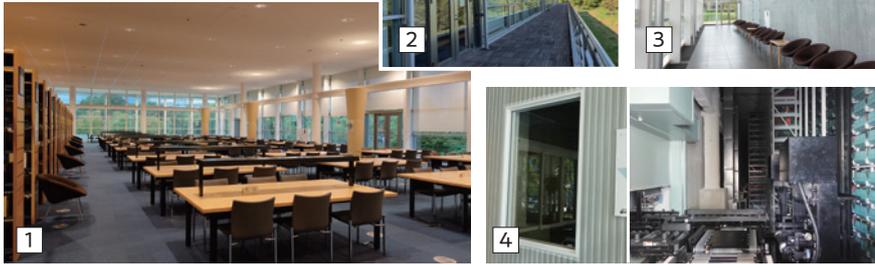
季節を感じられる窓際の個人机やグループ利用できるスペースあり。スカイツリーの姿も!

### 7 東洋文化研究所図書室

研究所の入口で2頭の獅子がお出迎え。

## 柏地区キャンパス

### 柏図書館



- 1 <閲覧席> 全面ガラス張りの開放感あふれる空間です。ゆったりと学習ができます。
- 2 <テラス> 2階閲覧席の横にはテラスがあります。外の空気を吸って、一息つきましょう。
- 3 <レストコーナー> 1階レストコーナーは吹き抜けになっています。会話や飲食もOKです。
- 4 <自動書庫覗き窓> 2階エントランス前のホールにある覗き窓から自動書庫の様子を見ることができます。機械や道具好きの方におススメの萌えポイント。

### イベント



専門家をゲストに招いてカフェのような雰囲気です。語りあうサイエンスカフェや、学内外の様々な方が出演し、音楽を楽しむわくわくミニコンサートを毎年開催しています。ぜひご参加ください！

### 宇宙線研究所図書室



研究棟の一角にある図書室。外から見ると宙に浮いているように見える!?

### 物性研究所図書室



閲覧席の窓からは、天気がよければ筑波山を眺めることができます。見下ろせばラグビー場での練習風景も(たまに)見られます。

## 東京大学の図書館 30館!

### 本郷地区キャンパス

#### 本郷

総合図書館  
 法学部図書室  
 大学院法学政治学研究所附属近代日本法政史料センター(明治新聞雑誌文庫)  
 医学図書室  
 工学・情報理工学図書室  
 大学院人文社会系研究科・文学部図書室  
 理学図書室  
 経済学図書室  
 大学院教育学研究科・教育学部図書室  
 薬学図書室  
 大学院情報学環・学際情報学府図書室  
 大学院情報学環附属社会情報研究資料センター  
 東洋文化研究所図書室  
 社会科学研究所図書室  
 史料編纂所図書室  
 総合研究博物館図書室

#### 弥生

農学生命科学図書室  
 地震研究所図書室

### 駒場地区キャンパス

#### 駒場I

駒場図書館(兼 大学院総合文化研究科図書室)  
 大学院総合文化研究科自然科学図書室  
 大学院総合文化研究科附属グローバル地域研究機構  
 アメリカ太平洋地域研究センター(CPAS)図書室  
 大学院数理科学研究科図書室

#### 駒場II

生産技術研究所図書室  
 先端科学技術研究センター図書室

### 柏地区キャンパス

柏図書館  
 宇宙線研究所図書室  
 物性研究所図書室  
 大気海洋研究所図書室

### 白金台キャンパス

医科学研究所図書室

詳細は附属図書館Webサイト「図書館一覧」から各図書室・室のページをご覧ください。



本誌中のサービス提供状況は2024年3月時点のものです。状況によりサービスが変更となる場合があります。最新の情報は各図書室・室のWebサイトをご覧ください。

図書館の窓 Vol. 62 No.1(通号462号) 2024年3月31日発行  
 発行人: 大山努 編集: 附属図書館広報委員会  
 東京大学附属図書館発行  
 〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1 電話03(5841)2612 E-mail kikaku@lib.u-tokyo.ac.jp  
 東京大学附属図書館Webサイト <https://www.lib.u-tokyo.ac.jp/>



図書館の窓 バックナンバー

## 1. アジア研究図書館の概要

- 2020年10月1日、総合図書館4階に開館
- 2023年5月時点の蔵書数は57,291点。開架書庫・保存書庫・自動書庫に配架。
- 閲覧席数：窓際32、テーブル席16
- アジア（広域）、東アジア、東南アジア、南アジア、中央ユーラシア、西アジアの6地域に  
図書进行分类
- 運営を支援する二つの研究部門：アジア研究図書館研究開発部門 (RASARL)、アジア研究  
図書館上廣倫理財団寄付研究部門 (U-PARL)

## 2. 主な蔵書・コレクション

- 部局から移管された図書（主に文学部、東洋文化研究所、社会科学研究所など）
- 教員・研究者や機関から寄贈された資料
  - アジア（広域）：ユネスコ・アジア文化センター (ACCU) 識字教育資料ほか
  - 東アジア：台湾漢学リソースセンター (TRCCS) 寄贈資料ほか
  - 南アジア：辛島昇文庫、水島司文庫、柳沢悠文庫、奈良毅文庫ほか
  - 東南アジア：古田元夫文庫、桜井由躬雄文庫、末廣昭文庫ほかその他、受入中・受入予定の資料あり
- 新規購入資料（参考資料を含む）、データベース（全学で利用可能）
- アジア研究図書館デジタルコレクション



## 3. アジア研究図書館の利用について

- 開館時間：総合図書館と同じ
- アジア研究図書館資料の貸出冊数・期間：

アジア研究図書館利用案内

身分	開架図書	保存書庫・自動書庫資料
学部生（聴講生、研究生等を含む）・職員・元教員	10冊・30日間 (貸出延長2回まで*)	20冊・30日間(貸出延長2回まで*)
大学院生（聴講生、研究生等を含む）・常勤教員・非常勤教員・研究員・名誉教授		50冊・30日間 (貸出延長5回まで*)

\*延滞罰則中や、図書に予約が入っている場合は延長できません。

## 4. 地域・言語・主題で図書を探せます

### 1. 請求記号ラベルの見方

一般図書：地域分類、言語分類 → 主題分類 → 著者記号

参考図書：R+大地域分類 → 言語コード → 著者記号



アジア研究図書館  
分類表 (PDF)

請求記号の詳細についてはアジア研究図書館分類表をご覧ください。

### 2. 東京大学 OPAC で請求記号を使って検索

The screenshot shows the search interface with four numbered callouts:

- ①「詳細検索」を選択 (Select "Detailed Search")
- ②配架場所を選択 (Select shelving location)
- ③「請求記号」を選択 (Select "Call Number")
- ④任意の請求記号を入力 (Enter any call number)

①「詳細検索」画面で、②配架場所を「総合図・4F アジア」、「総合図・4F アジア(雑誌)」「総合図・4F アジア (参考)」、「総合図・4F アジア (大型)」(全て開架資料) から選びます。③検索条件で「請求記号」を選び、④任意の請求記号を入力して検索します(アスタリスクを使って前方・後方一致検索が可能です)。

例：東アジアの経済に関する図書(欧文)を探したい場合：

④で 2-01 W:330\* と入力します。

※コロン記号はラベルの区切り記号です。



検索方法について詳しくは、U-PARL ウェブサイト「アジア研究図書館資料の探し方」をご覧ください。

U-PARL ウェブサイトコラム

「アジア研究図書館資料の探し方」